

<JMITUホームページ>

「<http://www.jmitu.com>」

<JMITUオハラ樹脂工業分会 Eメール>

JMITUオハラ樹脂工業分会への文書送付、ご意見、
問い合わせは「jmitu_aichi@roren.net」へ。

発行所

JMITU（日本金属製造情報通信労働組合）

オハラ樹脂工業分会

〒457-0841 名古屋市南区豊田五丁目17-10

「オハラ樹脂工業分会ホームページ ※組織外、
<http://www.roren.net/jmiu/ojk-union/index.html>」 無断転載禁止

会社が与えた「虎の威」を濫用してのパワハラ行為!!

2020年 11月13日		2020年 11月06日	
当労組	会社側	当労組	会社側
			<p>貴組合本年11月6日付「抗議及び要求書」との書面を受領しました。本書面の文書の趣旨につき理解しかねる点が多くありますが、いずれにせよ回答の必要はないと存じます。</p>
当 労 組			
<p>当労組はオハラ産業所屬の「業務G所屬とされるi氏」の言動に対し、下記の通り抗議するとともに改善を求め、また速やかなご回答を求めます。</p> <p>本年10月23日午後5時頃、i氏が貴社東工場勤務中のアルバイト従業員h氏に対し不躰に、メモを手交した。そこには本年10月26日午前9時に印鑑持参の上、i氏の席に呼び付ける旨の記載があった。定時後h氏は、「何のために印鑑が必要なのか?」、理由をi氏に尋ねたが、i氏は「その時に話す」、「今は言えない」と、誠意のかけらも示されなかった。</p> <p>上記i氏の対応は、到底「管理職」に値しない不十分なものであり、単に、貴社が与えた「虎の威」を濫用しての所謂パワーハラスメントにすぎないものと言わざるを得ない。このような行為は労働環境を悪化させ、労働者が気持ちよく就労する権利を冒すものであって断じて容認できるものではなく抗議致します。</p> <p>当労組はこれまで、業務Gなるものの必要性や合理性についての説明や協議を貴社に求めています。貴社は、これに一切応えられないまま上記i氏の蛮行を放置されています。当労組は、重ねて業務Gなるものの必要性及び合理性のご説明と十分な協議を求めるとともに、上記についてのご回答を本年11月12日17時30分までに書面で為されるよう強く要求致します。</p>			